

(11) - ② 大阪府 (b)

| 対象地域 | 大阪府 | 実施主体 | 大阪府 |
|--|---|------|-----|
| 目的・ねらい | 大阪において、電気自動車（EV）のためのインフラ・社会システム整備や先進的モデル事業を行うことにより、内外のEVと太陽光発電の普及を促進し、低炭素社会の構築を図るとともに、将来的にEVや新エネルギー関連産業の集積を促すことを目的とする。 | | |
| 取組内容 | 名称 | | |
| | 大阪 EV アクションプログラム | | |
| | 体制 | | |
| | <p>・コアメンバーの確固たるパートナーシップによる推進 〔 大阪 EV アクション協議会の設立（会長：橋下知事 キックオフ総会 6/19 開催）</p> <p> ⊕ 産業界：（社）関西経済連合会、大阪商工会議所、関西電力（社）、大阪ガス（社）、三菱自動車工業（社）、シャープ（社）、パナソニック（社）、三洋電機（社）、㈱ローソン、田辺三菱製薬（社）、郵便事業（社）、オリックス自動車（社）、日本ユニシス（社）、（社）大阪タクシー協会、大阪府レンタカー協会、パーク 24（社）</p> <p> ⊕ 大学：大阪大学、大阪産業大学、大阪府立大学、大阪市立大学</p> <p> ⊕ 自治体等：大阪市、堺市、市長会、町村長会、近畿経済産業局、近畿運輸局、（財）大阪科学技術センター</p> | | |
| | まちづくり | | |
| <p>【フェーズ1（～H23）】</p> <p>・目標：H21 年度急速充電設備 20 基、H23 年度まで電気自動車 1,000 台、EV 普及に不可欠な急速充電設備等のインフラを整備する。また、「大阪はEV のまち」とアピールできる印象的なシーンを創出するタクシー・レンタカー等の事業を展開。その他にも展示会の開催（御堂筋 kappo2009 など）による普及や府の施策においてEV 導入を促進</p> <p>・ソーラー併設充電設備拡充事業：一定条件を満たした施設等に急速充電設備を設置するとともに、太陽光発電装置も併設して多様なエネルギー源を見える化。登録電気自動車は無料で充電可能。あわせて充電インフラ等に関する実証事業も展開</p> <p>・EV 魅力実感事業：市場に出まわっていないEV を活用して、府民や観光客に「大阪はEV のまち」と印象づけるような事業をタクシー・レンタカー・観光事業者等に委託</p> <p>【フェーズ2（～H26）】</p> <p>・目標：不安なく運転でき、買いたいと思えるまちづくり、市町村等でも各種</p> | | | |

| | |
|--|---|
| | <p>施策で EV の導入を促進するとともに、EV カーレースなどのイベント展開、インフラの更なる整備を促進</p> <p>【フェーズ3（～H31）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標：関西圏をどこでも安心して走行、関西圏の主要都市をつなぐ幹線道路に急速充電設備を設置し、関西EVルートを整備 |
| | <p>【府全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急速充電設備 20 基の設置 <ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模集客施設等に対して、急速充電設備を設置工事費や太陽光パネルとあわせて補助（10 基） ○ 「EV 導入・低炭素化加速実証事業」（上記実証事業）で設置（5 基） ○ 府有施設等に太陽光パネルとあわせて設置（5 基）（H22 実施予定） ○ 当面の間、全て無料開放を予定 ・200V 充電器の設置にも補助 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集客施設や公共施設等に対して、200V 充電器を、設置工事費をあわせて 1/3 補助（40 基）（H22 実施予定） ○ 当面の間、全て無料開放を予定 |
| | <p>【三府県（大阪、京都、兵庫）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急速充電設備の連携した設置:平成 21 年 7 月開催の 3 府県（大阪、京都、兵庫）知事会談で、急速充電設備の連携設置の検討を申し合わせ |
| | <p>【中之島地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪中之島交通対策社会実験（10 月 19 日～11 月 13 日）：社会実証事業「低炭素地域づくり面的対策事業」（環境省）の一環として、オンデマンド運行の EV タクシーを、日本タクシー（株）、関西電力（株）、大阪市などが参画する大阪中之島地区温暖化対策協議会が実施 |
| | <p>【御堂筋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御堂筋 kappo2009（10 月 11 日）：1 日限定で開放された大阪のメインストリートにおいて、関西電力（株）保有の i-MiEV、大阪産業大学のオキシライド・レーザー号等を展示 |
| | <p>ものづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車メーカー等とのマッチング：電気自動車メーカー等と府内ものづくり企業との研究開発型マッチング商談会を開催するなど、高い技術力を有するものづくり企業の新分野への参入を促進 ・新たな技術開発を産学官連携で推進：二次電池をはじめ EV に関連する様々な新技術について、高い技術力を有するものづくり企業も参画し、産学官連携で研究開発 ・大阪産電気自動車プロジェクト：新たなカーライフを提案できるような大阪 |
| | <p>【(写)⊕(特)⊕(名)南咧へヨバメブヅ】</p> |

| | |
|-----------|---|
| | <p>産 EV の製造を目指すための、ものづくり企業を中心としたコンソーシアムを形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな技術開発の推進：デザイン重視のミニカー型 EV や急速充電設備を開発しようとする府内ものづくり中小企業グループを府の補助金で支援 ・新エネルギー産業フェア（H21.10.7～9 インテックス大阪）へ出展：ブースに 850 名も来訪（名刺数）。EV 関連産業への参入意欲を刺激 ・EV/HEV 駆動システム技術展（H22.1.20～22 東京ビッグサイト）でセミナー：ものづくり企業の販路開拓、EV 関連産業の府への集積を目的に実施 |
| | <p>ひとづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EV のための人材育成：トラブル時の即時対応が可能となるよう、EV 整備に対応できる人材を育成 ・ソーラーのための人材育成：太陽光発電の設置工事を行う人材や、太陽光発電導入の意義・コスト等を分かりやすく説明できるアドバイザー等の人材育成を検討 ・普及人材の育成：雇用対策の一環として、太陽光発電システムや EV 等の新エネルギー関連製品に関する訪問調査を堺市、豊中市、寝屋川市、八尾市でモデル的に実施。調査を通して、新エネルギー関連製品のメリット等を普及啓発 ・整備人材の育成：大阪府立南大阪高等職業技術専門校の自動車整備科において、平成 22 年度から EV の整備に関する訓練を開始 |
| <p>課題</p> | <p>【現状の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少量生産を自治体・企業で奪い合い（H21 年度は三菱などで約 2,000 台のみ） ・H21 年度に府内導入 EV は 50 台程度（把握分のみ） ・安心して EV で走るための急速充電設備が不足 <p>：阪神高速中島 PA など 3 基が既設。EV で安心して走るには府内に 20 基が必要</p> |
| <p>出典</p> | <p>大阪府 大阪 EV アクションプログラム http://www.pref.osaka.jp/energy/top/ev.html</p> |